

平成 19 年度神戸市下水道事業基金運用状況審査意見

第 1 審査の対象

平成 19 年度神戸市下水道事業基金（貸付制度）運用状況

第 2 審査の方法

平成 19 年度基金運用状況書類について、実地審査により、目的に沿った運用をしているか、計数は正確か、会計処理は適正か等を審査した。

第 3 審査の期間

平成 20 年 5 月 19 日～8 月 12 日

第 4 審査の結果

下水道事業基金のうち定額の資金を運用するための基金に係る部分について、基金運用は目的に応じ確実に行われており、その計数は帳簿と正確に一致し、会計処理は適正に行われていると認められた。

第 5 基金の運用状況

この基金は、下水道事業の健全な運営に資するとともに、下水道の普及を促進するため設置されているものであり、水洗化費用貸付制度はこの基金により運営されている。

1 運用状況

平成 19 年度の基金の運用状況は第 1 表のとおりである。

基金の在 high は 8 億 5,000 万円で、当年度 969 万円の貸付を行い、1,811 万円の返還を受けた結果、年度末基金 in high の内訳は、現金・預金 7 億 3,309 万円、貸付金 1 億 1,690 万円となっている。

2 貸付金の収入状況

水洗化貸付金の収入状況は第 2 表のとおりである。

平成 19 年度の水洗化貸付金の収納率は 15.9%であり、収入未済額は過年度分を中心に過去 3 年間 9,500 万円台で推移している。行財政局の債権管理担当と緊密に連携し、早期の債権回収に努められたい。また、過年度の未収債権の内、当局が徴収努力を尽くしても居所不明等によりこれ以上の回収がのぞめないものについては、適切な不納欠損処分ができるよう、関係部局とともに債権放棄も視野に入れた検討を進められたい。

第 1 表 下水道事業基金（貸付制度）の運用状況

(単位 金額：千円)

| 年 度 | 期 首 在 高 | | | 運 用 状 況 | | 期 末 在 高 | | |
|----------|----------|---------|---------|---------|--------|----------|---------|---------|
| | 現金 預金 | 貸付金 | 計 | 貸付額 | 返還額 | 現金 預金 | 貸付金 | 計 |
| 平成 19 年度 | 724,677 | 125,323 | 850,000 | 9,697 | 18,116 | 733,096 | 116,904 | 850,000 |
| 平成 18 年度 | 725,383 | 124,617 | 850,000 | 21,898 | 21,192 | 724,677 | 125,323 | 850,000 |
| 平成 17 年度 | 716,848 | 133,152 | 850,000 | 16,411 | 24,946 | 725,383 | 124,617 | 850,000 |

備考：表上の基金は下水道事業基金のうち、運用基金に係るものである。

第 2 表 水洗化貸付金の収納状況

(単位 金額：千円)

| | 調定額 | 収入金額 | 不納欠損 | 免除 | 収入未済額 | 収入率(%) |
|----------|---------|--------|------|----|--------|--------|
| 平成 19 年度 | 113,605 | 18,116 | — | — | 95,489 | 15.9% |
| 平成 18 年度 | 117,150 | 21,192 | — | — | 95,958 | 18.1% |
| 平成 17 年度 | 120,871 | 24,946 | — | — | 95,925 | 20.6% |